

緊急事態宣言受け

県へ緊急要請(8項目)

大規模検査の実施 全医療機関への減収補填など

県 社 保 協
民主県政の会

民主県政をつくるみんなの会と岡山県社会保障推進協議会は、21日、伊原木隆太県知事に「新型コロナウイルス感染症拡大第4波の襲来にもなう緊急要請書」を連名で提出しました。

県への要請には、中島純男みんなの会代表委員と森本忠春県社保協事務局長が参加し、日本共産党の須増伸子、氏平三穂子両県議が同席しました。要請書は、新型コロナウイルスの変異株が猛威を振るい、県に「緊急事態宣言」が発令されているなか、医療機関への人的・財政支援と保健所体制の

強化、新型コロナウイルス受入病床と宿泊療養施設のさらなる確保、▽新型コロナウイルス封じ込めのための大規模検査の実施、▽病床削減の「地域医療構想」の見直し、▽全医療機関への減収補てん、▽ワクチンの安全で迅速な接種など8項目。

國重良樹新型コロナウイルス感染症対策室長は、「要請内容は関係各所にしっかり伝える」と応じました。参加者は、「広島県の大規模検査や鳥取県のCT値に着目した取り組みなど、隣県の優れた対応に学び対応の強化を」と重ねて要請しました。



県社保協と民主県政をつくるみんなの会が連名で岡山県に申し入れ=5/21。(写真左から森本県社保協事務局長、中島純男みんなの会代表委員、氏平・須増日本共産党県議)

県社保協ニュース

発行:岡山県社保協 2021年 5月 25日 (20-06号)
岡山市北区下伊福西町1-53 (TEL: 086-255-1140)

病床削減法案を強行

療養医療従事者団

「病床削減推進法案」が21日、自民、公明、維新、国民民主の

賛成で成立させられました。これは、消費税を財源にして病床を削

◆芝田 英昭先生
記念講演はオンラインになります。

記念講演

県社保協第28回総会

◆8月21日(土)
14:00~16:30
◆西川原プラザ

減した医療機関に補助金を出すというもの。今年度予算(195億円)では全国でおよそ一万床もの病床が削減されることになりました。今のコロナ禍の下で病床が逼迫し、入院できないまま自宅で死亡するなどの事例が相次いでいるなかでの暴挙と言わざるを得ません。

この病床削減法案については、全国知事会の新型コロナウイルス緊急対策本部長代行の平井伸治・鳥取県知事 などからも批判が上がっていました。